

# フジノン映像機器 内覧会 2016



富士フィルムは、2016年6月21日から7月6日にかけて、「フジノン映像機器 内覧会 2016」を大阪会場、名古屋会場、東京会場にて開催した。

また、「東北映像機器フェスティバル」(6月2日～6月3日)、「関西放送機器展」(6月23日～6月24日)、「九州放送機器展」(7月21日～7月22日)にも出展した。

4月に米国ラスベガスで行われた「2016 NAB show」で発表した2/3インチ4Kレンズ「UA13x4.5」、PLマウントレンズ「XK6x20」を始めとした2016年の最新ラインアップ製品を多数出展。

この項では東京会場(青山テピア・東京都港区)の展示を主な出展品を中心に紹介する。

●4K 光学性能を持ち、20mm から120mmの幅広い焦点距離をカバーする「XK 4K Premier Cabrio Series 20-120」ズーム全域でT3.5を実現し、快適な運用が可能で、1本であらゆるシーンの撮影に対応できる。

富士フィルムが誇る光学性能を結集し、スーパー35mmセンサーに対応したPLマウントレンズを開発。諸収差を抑制するため、蛍石をはじめ、特殊光学ガラス(EDガラス)、大口径非球面レンズを組み合わせることで、4Kを超える高い光学性能が実現した。ひずみや、フォーカス時の画角変動を抑制しながら、画面周辺部に至るまで解像力を大幅に向上している。また「3群ズームメカニズム」を採用することで、



「XK 4K Premier Cabrio Series 20-120」

ズーム時の光学性能の変動を抑え、ワイドからテレまでズーム全域で高い光学性能を発揮。さらに、新開発のHT-EBCコーティングを採用。従来のEBCコーティングからさらに高透過率・低反射率を実現し、赤・青の透過率が向上。色再現性に富んだ4K映像表現が可能になった。

フジノンシネレンズは、より自然なアウトフォーカス部の描写性を向上するために、絞り羽根の枚数と形状を最適化するシミュレーションを行い、9枚絞り羽根を開発。点光源を撮影した際に発生する光芒をより円形にし、美しく自然なボケ味を表現できる。

特長①操作リング回転時のトルク変動や引っ掛かりのない滑らかな動きを実現させ、精細な操作に応える。②フォーカス・ズーム・アイリスのギアピッチは、統一して0.8mmを採用。シリーズとして、前玉径も揃えることで、既存のマットボックス、フォローフォーカスのシステムなど、標準的なレンズ操作アクセサリーに対応。③視認性に優



8K対応3倍ズームレンズFUJINON SK3 x 12

れたオリジナルフォントで、ユニバーサルデザインを採用。撮影現場での快適な操作性を実現した。④フォーカススケールは、ユーザーの要望に合わせて、フィート表記・メートル表記から選択可能(標準はフィート表記)。

今年のNABで参考出品され、この会に展示された8K対応3倍ズームレンズFUJINON SK3 x 12-SM。12-36mm T3.1のPLマウントレンズ。SK3 x 12の、適用カメラは、イメージサイズφ28.2mm SHVカラーカメラ(単板式PLマウント) / 焦点距離: 12mm ~ 36mm (2/3換算) 4.7 ~ 14mm / ズーム比: 3倍 / 最大口径比F値: F2.8 (12mm ~ 36mm) / 絞り羽根: 11枚 / 質量: 9.5kg (フード除く)。

8月のリオデジャネイロ・オリンピックではこのレンズの威力が発揮できると担当者は語る。



2/3 4K STANDARD LENS UA22 x 8BERD

● 2/3 4K STANDARD LENS

“UA22 x 8BERD” 2/3 4K ‘NEW IMPACT’は、ズーム全域において4Kクオリティを実現。最新のコーティング技術により締りのある色味を再現する。絞り羽根を9枚にすることで、自然なボケ感を演出している。

ワイド側焦点距離：8mm / 望遠側焦点距離：176mm / 質量：2.55kg。

サイズ：φ 110 × 241.5mm。

別室のディスプレイでは、撮影したパターンを表示して高画質をアピールしていた。

●世界最高 107 倍 “FUJINON UA107 x 8.4” 4K 対応の放送用ズームレンズとして世界最高 107 倍ズームを実現、クラス最高の広角 8.4mm から超望遠 900mm までをカバー、スポーツやコンサート、ライブ中継に最適な「FUJINON UA107 x 8.4」の発売を発表。

“UA107 x 8.4” を、「4K Premier (4K プレミア)」シリーズとして本年 5 月より発売した。“UA107 x 8.4” は、4K 対応の放送用ズームレンズとして、世界最高 107 倍ズームを実現したレンズ。クラス最高となる広角 8.4mm から超望遠 900mm までの幅広い焦点距離をカバーし、スポーツ中継からコンサートやライブ中継まで、多様なシーンを 4K 画質で撮影することが可能となる。撮影距離に応じて複数のレンズ群を制御する「フローティングフォーカス方式」により、ズーム全域で高解像度の映像を実現。高画質で臨場感溢



HD レンズと 4KUHD レンズの解像度比較



FUJINON UA107 x 8.4

れる映像を制作可能とした。さらに、独自の「光学式防振機構」により、足場の揺れによる画面上の像ブレを補正し、安定した映像の撮影ができる。

主な特長は、①世界最高 107 倍ズームを実現 ②9枚絞り羽根採用による自然なボケ味を実現 ③好評の光学式防振機構を搭載 ④16bit エンコーダーを標準装備

● “UA80 x 9BESM” は、HD レンズと変わらない操作性を確保。9枚絞り羽根による自然なボケ味を実現している。パーソナルシステム用 16bit エンコーダーを搭載。

主な仕様は、焦点距離：(1 x) 9mm-720mm (2 x) 18-1440mm、ズーム比 8 x、最大口径比 F 値：1 : 1.7 (9-350mm)、1 : 3.5 (720mm)、絞り羽根：9枚 / 質量：23.5kg。



UA80 x 9BESM : 中段写真のズーム時の画像比較